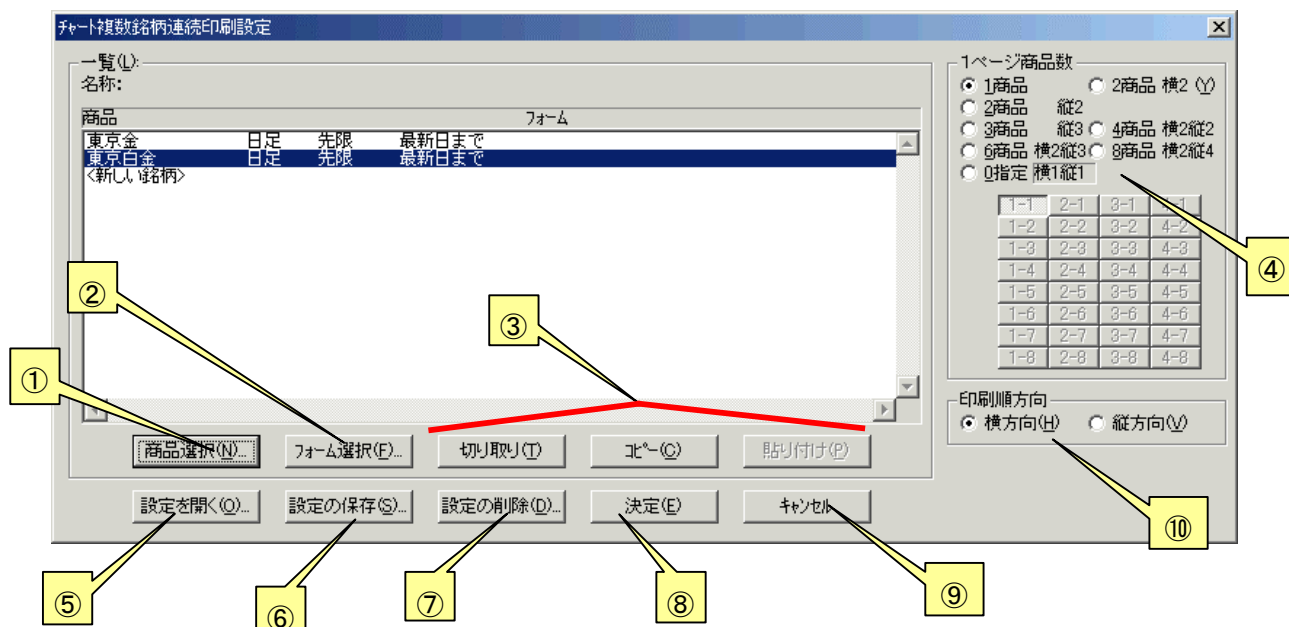


### 1 3. 複数銘柄連続印刷設定

#### 1) 設定方法

一度に複数の銘柄をいろいろなテクニカル分析で印刷することができます。チャートを表示させてからメニューの『設定』－『複数銘柄連続印刷設定』を選択し、さらにサブメニューから『複数銘柄設定』を選択すると、次のような画面が表示されます。



#### ① 『商品選択』

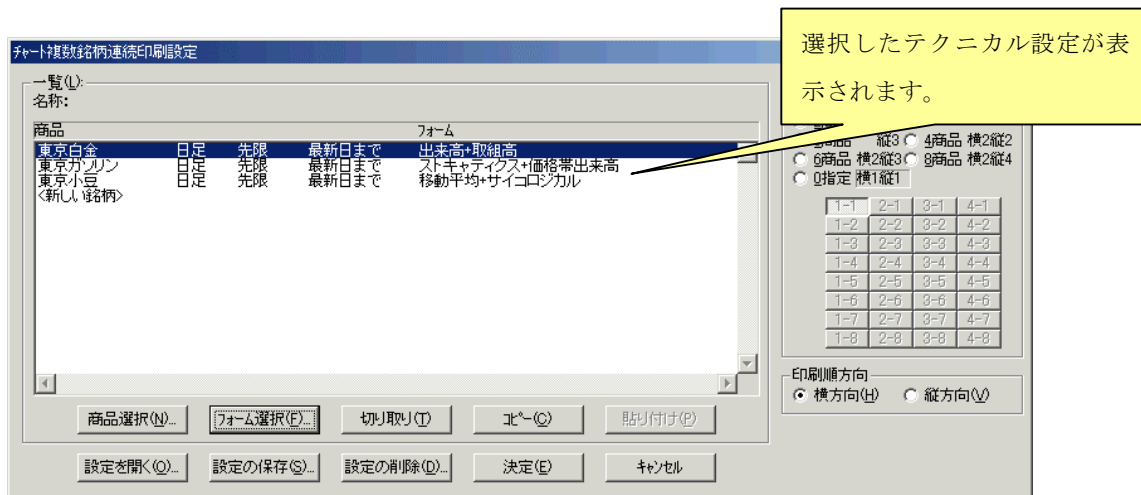
『商品選択』ボタンをクリックすると銘柄の一覧表が表示されます。そこから銘柄を選択すると追加されます。そこから設定を選択すると、フォームの欄に選択された設定が表示されます。ただしこの時、上の画面のように<新しい銘柄>を選択してから行ってください。（<新しい銘柄>を選択しないで『商品選択』を選択すると追加はされません）

#### ② 『フォーム選択』

印刷したいテクニカル設定を銘柄ごとに選択することができます。

銘柄を選択し、『フォーム選択』ボタンをクリックするとテクニカル一覧が表示されます。

次の画面では、東京白金は『出来高+取組高』、東京ガソリンは『ストキャティクス+価格帯出来高』、東京小豆は『移動平均+サイコロジカル』で印刷するように設定しています。



③ 『切り取り』『コピー』『貼り付け』

銘柄を選択し、『切り取り』ボタンをクリックするとその銘柄を切り取ります。『貼り付け』ボタンで戻すことも可能です。これにより、印刷する順番を変更することが出来ます。また、『コピー』ボタンをクリックするとその銘柄をコピーします。『貼り付け』ボタンで貼り付けられます。これにより一つの銘柄をいろいろなテクニカル分析をして印刷することが出来ます。

④ 『1 ページ商品数』

1 ページ内に印刷する商品数の設定します。例えば、「6 商品 横2縦3」を選択すると1 ページに横2列縦3列の6 商品が印刷されます。また、自由に1 ページの商品数を選択することも出来ます。

下の画面Aのように「0 指定」を選択した場合は、商品数が選択出来るようになりますので、印刷したい形式を選択してクリックしてください。例えば、横2列、縦5列の10 商品を印刷したい時は画面Bのように「2-5」をクリックして下さい。



画面A



画面B

⑤ 『設定を開く』

この設定とは印刷するパターンの事です。いつも印刷する銘柄が決まってい毎回銘柄を選んだりテクニカルを選んだりして設定を決めるのは大変なのであらかじめパターンを登録することが出来ます。登録している設定があればこのボタンをクリックすると表示され、開くことが出来ます。

⑥ 『設定の保存』

選択した銘柄・テクニカルを保存することが出来ます。『設定の保存』ボタンをクリックした後、名称を入力

して下さい。

#### ⑦ 『設定の削除』

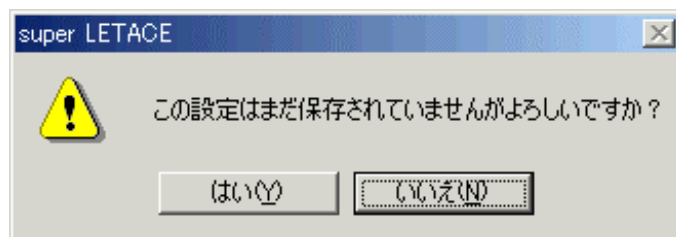
保存した設定を削除することが出来ます。削除する設定を選択して下さい。

#### ⑧ 『決定』

印刷の設定が決まったら『決定』ボタンをクリックして下さい。

この時、印刷の設定を保存していなければ次のようなメッセージが出ます。設定を保存する場合には「いいえ」を選択して「設定の保存」をクリックして下さい。保存しない場合には「はい」をクリックして下さい。

『印刷』－『印刷のプレビュー』で確認することが出来ます。



#### ⑨ 『キャンセル』


印刷を辞める時には『キャンセル』ボタンをクリックして下さい。

『キャンセル』ボタンをクリックすると『チャート複数銘柄連続印刷設定』のウィンドウが閉じます。

#### ⑩ 『印刷方向』

設定した商品順での印刷を横方向へ行うか、縦方向へ行うかを設定します。

2) 印刷

印刷プレビューやその他プリンターの設定等を確認し、ツールバーの  ボタンをクリックして下さい。(または、メニューの『印刷』 - 『印刷』にて相場表の印刷が行えます。)

<印刷イメージ> 縦3 (1ページ3チャート) の場合 (紙は縦向き)

